

平成 2 9 年 度
土 地 改 良 補 償 士
資 格 試 験 の 御 案 内



- 日 程 ① 総合用地補償業務講習会
平成29年9月13日(水)
Web講習(10月1日~10月31日)
- ② 土地改良補償士資格試験(記述試験)
平成29年11月9日(木)

場 所 東京会場 (農業土木会館)
〒105-0004 東京都港区新橋 5丁目34-4

公益社団法人土地改良測量設計技術協会

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目 34-4 (農業土木会館1階)

TEL 03 - 3436 - 6800 FAX 03 - 3436 - 4769

ホームページ : <http://www.sderd.or.jp/>

Eメール : sderd@sderd.or.jp

1. 受験資格

区 分	内 容
土地改良補償士	<p>土地改良補償士の受験資格は、土地改良補償業務管理者の資格試験に合格し、登録後、<u>土地改良事業関係の用地調査等業務に10年以上従事した者、若しくは管理技術者、照査技術者又は主任技術者として5年以上従事した者</u>、又は国、地方公共団体の職員については、土地改良事業関係の用地補償業務に20年以上従事し、かつ、土地改良補償業務管理者の資格試験に合格し登録した者</p> <p>なお、土地改良事業関係の用地調査等業務に、管理技術者、照査技術者又は主任技術者として5年間で10件以上従事している場合は、管理技術者、照査技術者又は主任技術者として5年以上従事した者とみなす。</p>

以上について、土地改良事業関係の用地調査等業務経歴書（様式2-1号）又は（様式2-2号）により審査します。

【留意事項】

用地調査等業務に従事した期間の計算方法は、4月1日から翌年の3月31日までを1年度とし、このうち従事日数を積み上げて183日以上当該業務に従事している場合は、1年とみなします。

また、土地改良事業関係の用地調査等業務に従事したことを確認するための書類（管理技術者、照査技術者若しくは主任技術者通知書及び業務請負契約書等の写し）の添付が必要です。

土地改良事業関係の用地補償業務又は用地調査等業務の経歴書の証明者は、請負業務にあつては所属会社等の長、国又は地方公共団体の職員にあつては、所属機関の長となります。

なお、受験資格の業務従事期間の確認は、提出された書類により審査するため、関係書類が不備の場合は不資格となりますので留意願います。

2. 資格試験日時

① 総合用地補償業務講習会

- ・平成29年9月13日（水）13：00から17：00まで
- ・Web講座：インターネットで東京会場の内容を録画配信します。（10月1日（日）から10月31日（火）までの期間とします。）

上記講習のうち、どちらか一方を必ず受講してください。

なお、両方を受講することも可能です。

② 土地改良補償士資格試験（記述試験）

平成29年11月9日（木）10：30から15：00まで

3. 受験手続等

(1) 受験申込方法

- ① （公社）土地改良測量設計技術協会のホームページ（<http://www.sderd.or.jp/>）により、受験申込ボタンから各項目を正しく入力し申込みを行ってください。

申込後、入力したメールアドレスへ『確認メール』が自動的に返送されます。

*メールアドレスの入力が誤っていると『確認メール』が届きませんので留意願います。

- ② 受験の申込・受付を行った後、本案内に添付されている『様式1号（受験票・受験申込書・払込金受領書写し貼付票）』、『様式2-1号土地改良事業関係の用地調査等業務経歴書』又は様式2-2号（土地改良事業関係の用地補償業務経歴書）』へ必要事項を記入し、返信用封筒（長3）に郵便番号、住所、氏名を記入の上82円切手を貼付し、関係書類とともに角2の封筒で当協会内の「土地改良補償士資格試験事務局」あてに郵送してください。

様式2-1号又は様式2-2号は、申込者が所属する機関の代表者の証明が必要です。
証明者の記名・押印を忘れずにお願いします。

また、様式1号及び様式2号の記入に当たっては、別紙記入例を参考にしてください。
『受験票』は、返信用封筒で自宅に郵送します。

【 注意事項 】

過年度の受験申込用紙は、使用できません。また、ホームページで様式がダウンロードできない方については、事務局まで連絡してください。

〒105-0004
東京都港区新橋5丁目34番4号
農業土木会館1F

(公社) 土地改良測量設計技術協会
土地改良補償士資格試験事務局 宛

受験申込書送付の際、
左記を切り取り宛名として
使用してください。

(2) 受験申込の受付期間

- ① 受験の申込期間（協会ホームページからの申込）
平成29年6月1日（木）から平成29年6月30日（金）まで
- ② 受験の申込書類の提出期限
『様式1号（受験票・申込書・振替払込請求書兼受領証写し貼付票）』と『様式2-1号土地改良事業関係の用地調査等業務経歴書』又は様式2-2号（土地改良事業関係の用地補償業務経歴書）』は、平成29年6月30日（金）までに（公社）土地改良測量設計技術協会
土地改良補償士資格試験事務局へ必着とします。

【 注意事項 】

申込期限を過ぎた受験申込は、原則として、受付できませんので注意してください。

(3) 受験票の送付

受験申込者に対しては、実務経歴等を審査の上適格と認められた場合に、受験番号を明記した受験票を8月中旬頃までに申込時の自宅住所あてに郵送します。

なお、受験資格がない場合は、受験申込書及び受験料を本人に返還します。

また、受験票は、試験当日必ず持参してください。

(4) 受験料

- ① 講習受講料 16,200円（講習会及びWebの両方を受講しても同額です。）
- ② 資格試験受験料 15,400円

受験申込に際して、郵便局指定の払込取扱票（下記記入例参照）によりあらかじめ納付し、**振替払込請求書兼受領証の写し**を（様式1号）の貼付票に貼ってください。

また、郵便払込取扱票の通信欄に下記の事項を必ず記入してください。

(記入例) 用紙は郵便局にあります

¥ 31,600

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
口座記号 00	口座番号 001201	口座記号番号 001201	加入者番号 97558
加入者名 社団法人 土地改良測量設計技術協会		加入者名 社団法人 土地改良測量設計技術協会	
金額 千 百 十 千 百 十 円 9 7 5 5 8		金額 千 百 十 万 千 百 十 円	
料 金		ご依頼人 様	
備考		日 附 印	
通信欄 ①土地改良補償士研修及び資格試験受験料 ②受験者名 - 様		備考	
（ご連絡先電話番号） - -		備考	

裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）
このより下部には何も記入しないでください。

この受領証は、大切に保管してください。

加入者名 : (公社) 土地改良測量設計技術協会

口座記号番号 : 00120-1-97558

なお、受験票郵送後は、いかなる理由があろうとも受験料等の返還はいたしません。

(5) 合格証書の送付

土地改良補償士資格試験に合格した者に合格証書を交付します。合格者は、合格証書の交付時に同封する関係書類及び登録申込書（登録料**20,600**円の郵便振替払込請求書兼受領証の写し）を提出することにより、当協会に備える土地改良補償士登録名簿に「土地改良補償士」として登録されます。

登録の有効期限は、資格登録後5年目の3月31日までとなります。

なお、平成29年度登録者の有効期限は、平成35年3月31日までとなります。

(6) その他

不明の点は、当協会に問い合わせください。

4. 試験会場

(1) 会場案内

会場（別紙案内図のとおり）については、受験者用の駐車場を用意しておりませんので、車で
の来場は禁止します。

なお、受験者数等の都合により変更になる場合がありますので、留意してください。

(2) 電話の取次ぎについて

試験会場は、電話の取次ぎを一切しませんので、緊急連絡、問い合わせ等については試験本部
(TEL. 03-3436-6800) までお願いします。

(3) 喫煙について

農業土木会館は全館禁煙となっております。喫煙は指定された場所をお願いします。

(様式1号) 平成29年度
土地改良補償士 資格試験

受 験 票

受験番号	
受 験 地	東京都
ふり 氏 がな 名	

(注) 1. 受験番号の欄は記入しないでください。

(※太枠内のみ記入してください。)

2. 氏名は必ず記入してください。
3. 受験票は受験申込書の「現住所」に送付しますので、講習会及び資格試験当日は、必ず持参してください。
4. 講習会及び資格試験日時

①講習会

- ・平成29年9月13日(水)
- ・13時00分～17時00分
- ・12時50分までに入室着席してください。
- ・Web講座(10月1日～10月31日)

②資格試験

- ・平成29年11月9日(木)
- ・10時30分～15時00分
- ・10時20分までに入室着席してください。

(様式1号) 平成29年度
土地改良補償士 資格試験
申 込 書

ふり 氏 がな 名	印
生年月日 年 月 日 (歳)	
現住所〒 (TEL)	
勤務先	
所在地〒 (TEL)	
土地改良補償業務管理者登録番号	
土地改良事業関係用地調査等業務 又は管理技術者等経験年数	年 管技 年
土地改良事業関係の用地補償業務 経験年数	年
受験地	東京
受験番号欄	

写 真

6か月以内に上半身脱帽で撮った縦4.5cm×横3.5cmの写真で、本人と確認できるものを貼ること。

平成____年____月撮影

(注) 太枠内のみ記入してください。

1. 受験番号欄は、記入しないでください。
2. カラーコピー機で普通紙に印刷した写真は不可。(印画紙相当のみ可)
3. 写真は、剥がれ落ちないように貼ってください。

(様式1号) 平成29年度
土地改良補償士 資格試験

振替払込請求書兼受領証 写し 貼付票

のりしろ
振替払込請求書兼受領証写し貼付欄

(注) 郵便局

加入者名 (公社) 土地改良測量設計技術協会
口座記号番号 00120-1-97558

(様式1号) 平成29年度
土地改良補償士 資格試験

受 験 票

受験番号	
受験地	東京都
ふりがな 氏 名	

受験番号は記入しないでください。

(注) 1.受験番号の欄は記入して下さい。

- 2.氏名は必ず記入してください。
3.受験票は受験申込書の「現住所」に送付しますので、講習会及び資格試験当日は、必ず持参してください。
4.講習会及び資格試験日時

①講習会

- ・平成29年9月13日(水)
- ・13時00分～17時00分
- ・12時50分までに入室着席してください。
- ・Web講座(10月1日～10月31日)

②資格試験

- ・平成29年11月
- ・13時00分

写真は受験時の本人であることを確認できるものとし、不鮮明なもの及び普通紙等のカラーコピーは写真の貼り替えをお願いする場合がありますので注意してください。

(様式1号) 平成29年度
土地改良補償士 資格試験
申 込 書

ふりがな 氏 名	印
生年月日	年 月 日 (歳)
現住所〒 (TEL)	
勤務先	
所在地〒 (TEL)	
土地改良補償業務管理者登録番号	
土地改良事業関係用地調査等業務 又は管理技術者等経験年数	年 管技 年
土地改良事業関係の用地補償業務 経験年数	年
受験地	東京
受験番号欄	

ふりがな及び印鑑の押し忘れに注意してください。

西暦年で記入してください。

写 真

6ヵ月以内に上半身脱帽で撮った縦4.5cm×横3.5cmの写真で、本人と確認できるものを貼ること。

平成____年____月撮影

(注) 太枠内のみ記入してください。

- 1.受験番号欄は、記入しないでください。
- 2.カラーコピー機で普通紙に印刷した写真は不可。(印画紙相当のみ可)
- 3.写真は、剥がれ落ちないように貼ってください。

(様式1号) 平成29年度
土地改良補償士 資格試験

振替払込請求書兼受領証 写し 貼付票

のりしろ

振替払込請求書兼受領証写し貼付欄

講習料 16,200円
受験料 15,400円
計 31,600円

(注) 郵便局

加入者名 (公社) 土地改良測量設計技術協会
口座記号番号 00120-1-97558

土地改良事業関係の用地調査等業務経歴書

氏名 _____

住所 _____

 所在 _____
 証明者 名称 _____

代表者

の氏名 _____

印

勤務先名	土地改良補償業務管理者で従事した用地調査等業務の内容	業務従事年数
(株) ○○ 補償コンサルタント	○○県営○○地区○○農道立木調査等業務	16年6月1日 ～16年11月30日 (183日)
	国営○○農水○○幹線用水路用地測量業務	17年9月1日 ～18年3月16日 (197日)
同上	国営○○農水○○用水路土地評価・補償説明等業務	18年4月1日 ～18年12月31日 (275日)
同上	○○機構○○工区○○排水路用地調査等業務	19年10月1日 ～20年3月31日 (183日)
同上	国営○○農地防災○○調整池建物等事前・事後調査、補償説明等業務	20年9月1日 ～21年3月15日 (196日)
○○用地測量調査(株)	○○県営○○中山間整備事業○○地区用地測量、物件調査等業務	21年4月1日 ～21年9月30日 (183日)
同上	国営○○農水○○幹線用水路完了図書作成業務	22年4月1日 ～22年11月30日 (244日)
同上	○○機構○○ダム保安林解除等申請図書作成業務	23年6月1日 ～23年12月15日 (198日)
同上	○○県営○○ため池整備事業用地測量業務	24年8月1日 ～25年2月28日 (212日)
同上	国営○○農水○○ダム内水面漁業権等調査検討業務	25年5月1日 ～26年2月28日 (304日)
同上	国営○○農水○○用水路用地調査等業務	26年8月1日 ～27年3月15日 (227日)
	業務従事年数 合計	11年

記載上の注意

- この実務経歴書は、**土地改良補償業務管理者で従事した土地改良事業関係の用地調査等業務**に関する業務経験年数**(1年度のうち183日以上当該業務に従事した場合は1年とみなす)**を記入してください。
- 用地調査等業務の内容を具体的に記入するとともに、それぞれの業務従事日数を記入してください。
- 業務に従事したことを確認するための書面**(業務従事者通知書・契約書等)**の写しを添付してください。

土地改良事業関係の用地調査等業務経歴書

氏名 _____

住所 _____

所在 _____

証明者名称 _____

代表者の氏名 _____ 印

勤務先名	管理技術者として従事した用地調査等業務の内容	業務従事年数
(株) ○○補償コンサルタント	○○県営○○地区○○農道立木調査等業務	16年6月1日 ～16年11月30日 (183日)
同上	国営○○農水○○幹線用水路用地測量業務	17年10月1日 ～18年3月16日 (167日)
同上	国営○○農水○○用水路土地評価・補償説明等業務	18年4月1日 ～18年12月31日 (275日)
同上	○○機構○○工区○○排水路用地調査等業務	19年10月1日 ～20年3月31日 (183日)
同上	国営○○農地防災○○調整池建物等事前・事後調査、補償説明等業務	20年9月1日 ～21年3月15日 (196日)
○○用地測量調査(株)	○○県営○○中山間整備事業○○地区用地測量、物件調査等業務	21年4月1日 ～21年9月15日 (168日)
同上	国営○○農水○○幹線用水路完了図書作成業務	22年4月1日 ～22年11月30日 (244日)
同上	○○機構○○ダム保安林解除等申請図書作成業務	23年6月1日 ～23年12月15日 (198日)
同上	○○県営○○ため池整備事業用地測量業務	24年10月1日 ～25年2月28日 (151日)
同上	国営○○農水○○ダム内水面漁業権等調査検討業務	25年5月1日 ～26年2月28日 (304日)
同上	国営○○農水○○用水路用地調査等業務	26年8月1日 ～27年3月15日 (227日)
	業務従事年数 合計	8年

記載上の注意

- この業務経歴書は、**管理技術者として従事した土地改良事業関係の用地調査等業務**に関する業務経験年数（1年度のうち183日以上当該業務に従事した場合は1年とみなす。また、管理技術者等として5年間で10件以上当該業務に従事している場合は、5年以上**従事した者として扱う。**）を記入してください。
- 用地調査等業務の内容を具体的に記入するとともに、それぞれの業務従事日数を記入してください。
- 管理技術者として業務に従事したことを確認するための書面（**管理技術者通知書・契約書等**）の写しを添付してください。

土地改良事業関係の用地補償業務経歴書

氏名 _____

住所 _____

所在 _____

証明者名称 _____

所属機関 _____

の長 _____

所属長 (出先の場合は出先機関の所属長)
の印 (私印でも良い)

印

勤務先部局名	用地補償業務の内容	業務従事年数
〇〇農政局〇〇事業所用地課係員	国営土地改良事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務	S52年4月 ～55年3月 (3年)
〇〇農政局〇〇事業所用地課係員	国営農地開発事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務	S55年4月 ～60年3月 (5年)
〇〇農政局〇〇事業所用地課〇〇係長	国営土地改良事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務	S62年4月 ～H3年3月 (4年)
〇〇農政局整備部用地課〇〇係長	管内の土地改良事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務の指導	H3年4月 ～8年3月 (5年)
〇〇農政局〇〇事業所用地課用地官	国営土地改良事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務	8年4月 ～11年9月 (3年6か月)
〇〇農政局〇〇事業所用地課用地課長	国営農地再編整備事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務	11年10月 ～14年3月 (2年6か月)
〇〇農政局整備部用地課課長補佐	国営土地改良事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務の指導	14年4月 ～17年3月 (3年)
〇〇農政局〇〇事業所用地課用地課長	国営土地改良事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務	17年4月 ～19年3月 (2年)
〇〇農政局整備部用地課用地官	管内の土地改良事業に係る土地等の取得等及び補償に関する業務の指導	19年4月 ～21年3月 (2年)
〇〇農政局整備部用地課用地課長	同上	21年4月 ～23年9月 (2年6か月)
	業務従事年数 合計	32年6か月

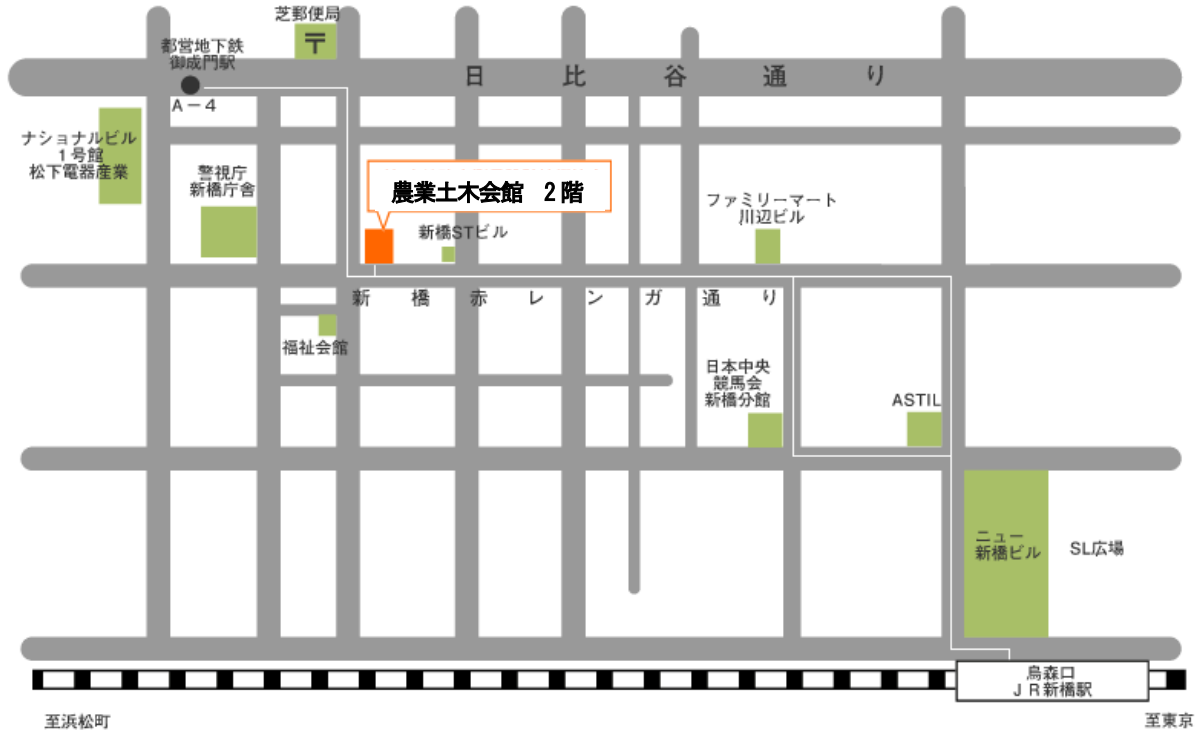
記載上の注意

- この実務経歴書は、**土地改良事業関係の用地補償業務**に関する業務経験年数を記入してください。
- 勤務先の部局名及び業務の内容を記入するとともに、それぞれの業務従事年数を記入してください。

会場案内図 東京会場（農業土木会館）

〒105-0004
 東京都港区新橋5丁目34番4号
 農業土木会館 2階 会議室

○JR 新橋駅下車烏森口 徒歩約11分
 ○都営地下鉄三田線「御成門」駅下車 徒歩約6分
 ○都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩約11分



- ・当協会では試験のための駐車場を用意しておりませんので、来場の際は**公共交通機関を利用**してください。
- ・会場周辺のレストラン等についても、受験者にて確認してください。
- ・会場周辺に関する問合せは、『(公社) 土地改良測量設計技術協会 [☎03-3436-6800]』までお願いします。